



茨城ワイズメンズクラブ
2022 年度-2023 年度
3 月報 Vo | .174
強調月間テーマ

BF・メネット

THE Y'S MEN'S CLUB OF IBARAKI CHARTERED 2006



国際会長主題 「Into the next 100 years fellowship in pac」
アジア太平洋地域会長主題..... 「Beyond self and be the change」
東日本区理事主題..... 「未来に向けて今すぐ行動しよう」
関東東部部長方針「新規技術を縦横に駆使し、効率を重んじる。すべては、プレミアムな価値と体験を生むために」
茨城クラブ会長主題..... 「なかま・つながる・みどりの」

<例会プログラム>

と き:2023 年 3 月 3 日(金)
19:00~21:00(最大)
と ころ:筑波学園教会礼拝堂
zoom によるハイブリッド開催
司 会:熊谷光彦
開会挨拶と点鐘:熊谷光彦
ワイズソング:「いざ立て」
ワイズ信条:
1、自分を愛するように隣人を愛そう
1、青少年のために YMCA に尽くそう
1、世界的視野をもって
国際親善をはかろう
1、義務を果たしてこそ
権利が生ずることをさとうろう
1、会合には出席第一
社会には奉仕第一を旨としよう
今月の聖句・祈祷:熊谷光彦
メッセージ:鈴木夏乃子さん
茨城 YMCA 学生ボランティアスタ
ッフ (筑波大学 4 年)
ハッピーバースデー &
おめでとう結婚記念日:
スマイル:
茨城 Y M C A 報告:和田賢一
次回例会案内:熊谷光彦
閉会挨拶と点鐘:熊谷光彦

「はまっていること」

茨城 YMCA 松崎 寛佳(げる)

2021 年 8 月より茨城 YMCA に
入職いたしました。現在はつく
ば市から管理を委託されている
大曾根児童館で働かせていただ
いています。

最近私は写真を撮ることにはま
っていて、飼っている犬や面白
い形の雲など日常で気になった
ものを、下手の横好きながらス
マートフォンのカメラでちょこちょこ撮影しています。

不思議なもので、写真を撮るようになってから以前は気にも留めていなかった道端の草むらなどにも目が向くようになり、いつもどおりの通勤の道が被写体でいっぱいのお観光地になったような気分になりました。技術の進歩はすさまじく、最近のスマホは驚くほどきれいな写真が撮れたりするので、普段あまり撮らないという方も是非いかがでしょうか。拙文にお付き合いいただきありがとうございます。



☆今月の聖句☆

わたしたちは、生きるとすれば主のために生き、死ぬとすれば主のために死ぬのです。従って、生きるにしても、死ぬにしても、わたしたちは主のものです。

(ローマの信徒への手紙 14 章 8 節)

【例会報告】

2月例会は4日(土)に、筑波学園教会礼拝堂にて zoom によるハイブリッド環境を用意して実施いたしました。



今回は、卓話ゲストスピーカーとして石元龍太郎さんをお招きいたしました。石元さんは現在、東京江東区の有明アリーナをホームコートとするプロバスケットボールチーム「東京ユナイテッド」の代表取締役社長をされており、つくばの自宅から TX で通勤しておられます。

幼少期から現在に至るまでのご自身のヒストリーを、そしてスポーツと ICT との融合による地域と人々を巻き込む新しいスポーツのあり方について、チームの Web サイトや Youtube 動画を交えて語っていただきました。

(書記 村田)

2月例会(ハイブリッド開催)出席状況

会員:4名(熊谷、村田、柳瀬、和田)、スタッフ:0名、リーダー:0名、ゲスト:2名(石元龍太郎さん、熊谷裕子さん)、出席総数:6名、在籍者会員数:7名、会員出席率:57%

【東西交流会報告】

2月4日(土)と5日(日)に神戸で開催されました第3回東西日本区交流会に、関東東部国際交流事業主査として参加してまいりました。



私のお役目は、大会2日目に行われた千葉ウエストクラブ、東京西クラブ、京都ウエストクラブ、



大阪西クラブ、神戸西クラブ、そして熊本にしクラブの、5クラブヘキサゴン DBC (Domestic Brother Club) 締結式に立ち会うことでした。千葉ウエストクラブは、私たち茨城クラブと同じく関東東部所属のクラブですのに私は今回の DBC 締結には何のお役にもたっておりませんでした。

盛りだくさんのプログラムの中で、京都パレスクラブは 50 周年記念事業 (ラオスに YMCA 国際ホテル専門学校を設立するプロジェクト) に 1,000 万円を拠出し、その為の「ラオスに YMCA を、有志の会」を発足するとのことでした。とてもスケールの大きな話題に驚かされました。



参加者 430 人もの大規模なワイズの集いに久しぶりに参加できて感謝でしたが、加えて茨城 YMCA から同盟に出向中のあっとん (大澤篤人さん) との再会にも感謝な 2 日間でした。

(関東東部国際交流事業主査 柳瀬)

【事務報告】

会計報告 (2月5日~3月3日)

前月繰越金	¥ 31,629-
会費	¥ 68,000-
寄付・献金	¥ 26,000-
各種献金 (関東東部会計へ)	△ ¥ 25,000-
区費 (東日本区会計へ)	△ ¥ 47,000-
振込手数料	△ ¥ 165-
次月へ繰越	¥ 53,464-

会員のみなさまにおかれましては、会費の前納にご協力を賜りたく願います。

(会計 柳瀬)

【茨城 YMCA 報告】

2月の報告

- 4日 理事会
- 5日 東新井学童高学年お出かけ会
- 6日 早天祈祷会
- 7日 主任会
- 10-12日 ダイナミックスキーキャンプ (文科省補助金)

- 11日 東新井学童新入生オリエンテーション
- 15日 学童研修会（遊び）
- 16-17日 幼保園フリー参観日
- 18日 未就学児デイキャンプクラブわんぱく
- 18日 全体職員会
- 19日 高学年デイキャンプクラブトムソーヤ
- 22日 ピンクシャツデー
- 24-26日 はじめの一步スキーキャンプ
- 25日 障がい児者自立支援たんぽぽクラブ
- 25日 東新井学童新入生オリエンテーション

3月の予定

- 1日 学童研修会（障がい）
- 3日 セサミ@茨城ワイズメンズクラブ卓話
- 4日 きずなバザー
- 4日 障がい児者自立支援たんぽぽクラブ
- 4日 中高生デイキャンプクラブユース
- 5日 リーダースキー実技トレーニング
- 6日 早天祈祷会
- 7日 主任会
- 11日 牛久学童新入生オリエンテーション、保護者会
- 11日 みどりの学童保護者会
- 11-12日 フットサル合宿
- 12日 小学生デイキャンプクラブつくわい
- 15日 職員会
- 18日 みどりの学童新入生オリエンテーション
- 23日 幼保園卒園式
- 24日 幼保園新入園児1日入園
- 25-28日 春のスキーキャンプ
- 28日 全国こども会議（アフタースクール部会）
- 31日 つくば・牛久オリーブ園終了式
- 25日-4月7日
スプリングスクール

（連絡主事 和田）

【編集後記】

2月は「逃げる」とよく言われますが、あっという間に過ぎていきました。月の後半からは暖かい日が増え、今年も春の訪れは早そうです。

さて私は、仕事柄旅館やホテルに泊まることが多いのですが、そのようなところでは客足が順調になってきている一方で人手不足は深刻です。

30代～50代の働き盛りの世代がごっそりと抜けて60代の方が中心になって回している現場も増えています。社会状況としても、いつまでもリタイアができずに働き続ける人が増えている一面もあるでしょう。そうすると、



施設のオペレーションとして行き届かない部分が出てくることもままあります。よほどの一握りの施設を除き、至れり尽くせりのサービスを望むことは難しくなるでしょう。しかしながら我々は、もうそういうことを受け入れなければならない時代に行きついているのかなとも思います。寛容さが求められるということでしょうか。それはワイズの活動についてもまた同じことなのかなと思っています。

（書記 村田）

先日、3月に行われるサイクリングイベントのルート確認とガイド研修を兼ねた試走会に参加しました。私のような老兵サイクリストから、今でもレースに出場しているような若者まで幅広い年齢層の20人ほどが一緒に約80kmの予定コースを走りました。

休憩箇所と要注意箇所等を確認しながらゆっくり走行・・・のはずが、若者たちの速いペースに引っ張られてイベント当日の予定所要時間より2時間も早いゴールでした。おかげで筋肉痛（使いたくなかった白い筋肉の）から解放されるまでに4日以上かかってしまいました。



朝、気温5℃ほどでの出発前ブリーフィング

（会長 熊谷）

いざ立て

ONCE MORE WE STAND

(フィンランディア) より

淵田多穂理 訳詞

Words by Presu. Emeritus Paul Wm. Alexander

1. いざたて、こころあつと
 2. うたえば、こころひと
 1. Once more we stand, New zeal our hearts im
 2. As now we sing, In com-rade -ship more

くし — 手をあげち かいあら
 つに — ともがきひ ろがりゆ
 bu ing; — ; we raise our hand, Our ser - vice pledge re -
 bind ing; — ; Our love we bring, Re - ward in friend -ship

たに われらのモットーまもる
 きて とおきもちかきもみな
 new-ing, Ne'er-to de - ny our — mot - to's — claim
 find-ing. To ev'-ry Y's men — far. and — near

— ふさわし、そのなワイズメン
 — ささげて、たつやワイズメン
 — Y's men in Fact as well — as name.
 — we pledge de vo tion most — sin cere.

たえせず、めあてのぞみ
 さかえと、ほまれゆたか
 Al - ways our ob - jects — to pur — sue
 Glo - ry and pride Y's — men to — be

— こみをは ささげつくさん。
 — まことはむねにあふれん。
 — we con - se - crate our selves. — anew.
 — Fill ev'-ry heart with loy - al - ty.